

平成24年8月30日

各位

会 社 名 イメージ情報開発株式会社 代表者名 代表取締役社長 代永 衛 (コード番号:3803)

問合せ先 常務取締役 岡本 明

(TEL: 03-5217-7811)

株式会社インスパイアの株式取得(第三者割当増資引受)および子会社の異動 に関するお知らせ

当社は、平成24年8月30日開催の取締役会において、株式会社インスパイア(以下「インスパイア社」という)から割り当てられた株式につき総引受けする旨の契約を締結する決議(第三者割当増資引受)をいたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 第三者割当増資引受けの理由

インスパイア社は、WEB コンテンツの企画及びホームページ制作の事業を行っております。同社は、マーケティングに関する経験が豊富であり、これから当社がめざす、システム設計構築機能を基盤として、マーケティング戦略とグローバル戦略を駆使して、大きく飛躍する経営方針を推し進めていくため、そのノウハウを当社に活かすことができると判断し、この度、同社から割り当てられた株式につき、総引受けする旨の契約を締結することといたしました。

当該第三者割当増資引受けにより、当社は、インスパイア社の発行済株式総数の 71.43% を保有することとなり、インスパイア社は、当社の子会社となる見込みであります。

2. インスパイア社の概要 (平成 24 年 8 月 30 日現在)

(1)	名称	株式会社インスパイア
(2)	所在地	東京都港区六本木 4-2-45
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 千葉 博巳
(4)	事業内容	WEB コンテンツの企画及びホームページ制作
(5)	資本金	10,000 千円
(6)	設立年月日	平成2年2月6日

安藤敬太郎				92.50%	
(7) 批子及水块地以交	株式会社味岡			3.13%	
(7) 株主及び持株比率	株式会社マタハ	株式会社マタハリー			
	有限会社キーボ	有限会社キーボード			
(8) 上場会社と当該会社		当	社と当該会社との間に	は、記載すべき資	
との間の関係		本	関係はありません。ま	た、当社の関係者	
	資本関係	及	び関係会社と当該会社	上の関係者及び関係	
		会	会社との間には、特筆すべき資本関係はあ		
		りません。			
		当	社と当該会社との間に	には、記載すべき人	
	人的関係	的関係はありません。また、当社の関係者			
		及び関係会社と当該会社の関係者及び関係			
		会社との間には、特筆すべき人的関係はあ			
		りません。			
		当	社と当該会社との間に	は、記載すべき取	
	取引関係	引関係はありません。また、当社の関係者			
		及び関係会社と当該会社の関係者及び関係			
		会社との間には、特筆すべき取引関係はあ			
		りません。			
		当	該会社は、当社の関連	重当事者には該当し	
	関連当事者へ	ま	ません。また、当該会社の関係者及び関係		
	の該当状況		会社は、当社の関連当事者には該当しませ		
		<i>h</i>	0		
(9) 当該会社の最近3年間	の経営成績及び財	政	犬態		
			<u>, </u>	(単位:千円)	
決算期	平成 21 年 12 月	期	平成 22 年 12 月期	平成 23 年 12 月期	
純資産	$\triangle 46,49$		△57,486	△7,131	
総資産	57,26		23,553	28,420	
1株当たり純資産	;	36	15	18	
売上高	14,969		4,804	12,247	
営業利益	6		$\triangle 2,212$	$\triangle 2,525$	
経常利益	80	09	△9,181	50,535	
当期純利益 62		29	△10,988	50,355	
1株当たり当期純利益		0	$\triangle 7$	31	
1株当たり配当金		0	0	0	

3. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

		一株
(1)	異動前の所有株式数	(議決権の数:一個)
		(所有割合:-%)
	取得株式数	4,000 株
(9)		(議決権の数:4,000 個)
(2)		(増資後の発行済株式総数に対する割合:71.43%)
		(取得価額: 20,000,000円)
(3)	異動後の所有株式数	4,000 株
		(議決権の数:4,000 個)
		(所有割合:71.43%)
(4)	取得価額の根拠	取得価額につきましては、第三者機関の資産鑑定評
		価を実施いたし、この結果を受けて妥当と判断いた
		しました。

4. 日程

(1) 取締役会決議	平成 24 年 8 月 30 日
(2) 第三者割当増資払込日	平成 24 年 9 月 3 日

5. 今後の見通し

当期の今後の連結業績に与える影響は軽微なものとなる見込みであります。

以上